



号外

2022年8月 発行 理事会
生活クラブ生活協同組合
〒524-0044 守山市古高町 110 番地 8
077-514-2028 組合員数 3,209名

生活クラブ生活協同組合 第13回通常総代会が行われました！

2022年6月20日(月)第13回通常総代会が、大津市のピアザ淡海にて行われました。総代総数105名のうち、出席96名(書面議決含む)での採決の結果、全議案が賛成多数で可決されました。
今年度は総代会後に、生活クラブが伴走支援を行う、ワーカーズ準備会たすき星のおひろめ会が行われ、そちらもたくさんの参加がありました(^^)/
今年度も、わたしたち、ひとりひとりの力で地域や社会、そして未来を作っていきましょう！
仲間が集まれば、わたしたちが実現したい未来を作っていくことができますよ～♪

総代会ってなに？



生協は、株式会社等とはちがい、組合員みんなが、出資・運営・利用して成り立っています。総代会は毎年1回開催され、組合員の代表である総代が出席し、昨年度の報告や今年度の方針について話し合います。そして、この総代会で決められたことによって、すべての事業活動が行われます。今年度の議案については以下の通りです。

- 第1号議案：2021年度活動報告承認の件
- 第2号議案：2021年度事業報告・決算報告及び剰余金処分案承認の件
- 第3号議案：2022年度活動方針(案)承認の件
- 第4号議案：2022年度事業方針・予算(案)承認及び役員報酬限度額承認の件
- 第5号議案：生活クラブエネルギー事業連合への加盟の件
- 第6号議案：定款変更の件
- 第7号議案：任期満了に伴う役員選挙

総代会で話し合われた内容や質問を報告します！

2021年度、組合員数は3,141名。目標の3,191名は達成できませんでした。学区会・委員会の企画でも加入目標を持ち、15名加入がありました。また法人契約もスタートし、2件の利用となっています。組合員活動を継続していくことで、組合員の輪が広がり、新しい仲間と出会うこともできました。

税引前余剰金16,031千円。計画の8,117千円を超過達成しました。組合員数もすべての地域で増えました。一世帯あたりの利用額平均は月16,831円と目標の月16,722円を超えましたが、前年度を下回りました。月16,722円以上利用することが、生協を運営していくために必要です。一人での利用額が少なくてもペアや班になって月16,722円以上利用することもできます。わたしたちが食べたい消費材を未来に残していくためにも、皆で利用額UP&組合員数UPをめざしましょう～♪

新センター建設も着々と進んでいます。大きく、配送もしやすくなります。仲間もどんどん増やしていきましょう☆雨水タンクを設置します！太陽光自家発電もしたいですね～！会議室や託児室(床はりと漆喰での壁塗りは組合員でしますよ！)も広くなります。ますます活動が広がりますね♪

10月OPEN予定の新センターでは、仲間づくりを目的にマルシェを毎月開催しますよ♪ 豚肉や、やさいBOX、お菓子などについての学習会も計画中！新しい地域の皆さんにも生活クラブを知ってもらおう！

新センター完成予想図 楽しみ～



委員会について今年度は、NO-NUKES 委員会、リフレッシュツアー委員会、びわ湖環境委員会、JUNKAN 委員会、農ある暮らし委員会に加えて、たすけあい委員会ができました。たすけあい委員会では、組合員同士、地域の人同士のたすけあいができる社会を目指します。まずは生理の貧困について活動し広げていきます。

NONGM 消費委員会は委員の数が減ったこと等から休止となり、活動は理事会に引き継がれました。

生活クラブ連合会の消費委員会には理事が出席し、みんなの声を届けていきます。こうなったらいいな！と思うことがあったら、ぜひ一緒に活動しましょう！
委員会はいつでも見学や参加できますよ(^^)／

2013年、わたしたちは生活クラブ総合エネルギー政策を決めました。脱原発、エネルギーの自治、温室効果ガス削減を柱とし、まず、電気の使用量を減らし、必要な電気は自分たちでつくり、その電気を使うことを運動として続けてきました。この運動をさらに広げ、未来の子どもたちに原発のない、再生可能エネルギーが主体となった社会を残していくために、生活クラブ連合会としてエネルギー事業連合を設立することを決めました。この事業連合へ加盟します。

任期満了に伴い、役員選挙が行われました。

理事長に秋久保由紀が選任されました

役員は以下の通りです。

全体区：山下崇輝 大津：岡田莉紗 湖南：秋久保由紀・水口瞳・犬養泉

湖東：中西浩子・北加奈子

監事：茂山奈緒子・上田佐和・山本綾子



総代会が終わった後は、午後から滋賀県初となるワーカーズ！
ワーカーズ準備会【たすき星】おひろめ会が行われました。

その前に参加者で消費材のパンやヨーグルト、
ジュースでランチタイム♪♪

たすき星おひろめ会では、これまでの歩みや活動について、楽しい写真とワクワクする話が盛りだくさんでしたよ☆



コロナに戦争、不穏な社会情勢が暮らしを覆っています。

エネルギーの高騰、円安による物価上昇による食料品の値上げ、気候変動がもたらす記録的な災害や農作物の不作、頻発する地震、暮らしはこれからどうなっていくのでしょうか。不安材料は挙げていけばきりがなく、孤立しては乗り越えられるものも乗り越えられません。ますます分断されてゆく社会を、私たちが会うこと、語り合うことで、たすけあいとお互いを認め合う社会を作って行きましょう。

様々な身近な社会の課題をともに乗り越えていく、解決していく仲間をつくりましょう。食やエネルギーを作り出す仕組みを海外や誰かに依存したままでは、持続可能な社会を子どもたちに手渡すことはできません。

私たちの暮らしは私たちが作る。

たすけあい協力の力で、人が人らしく生きられる社会を取り戻し、地域にひらいた生協を広げていきましょう。(総代会議案書より)